

VOLUME 4 JUNE 29TH 2018

日本語研修コース 2018年前期
東京医科歯科大学 統合国際機構



研修通信

IKEBUKURO DISASTER PREVENTION CENTER

Students from Kenshu Program visited Ikebukuro Disaster Prevention Center. They were taught about how to deal with smoke and fire, what to do in disaster situation such as earthquake and emergency situation. After that, they discussed and made a report about safety learning center in Japanese language.

先週の金曜日に私たちは池袋防災館に行きました。
そこで、火事と地震の体験をしました。
煙についてのシュミレーションをしました。
口と鼻をカバーして、からだを低くして、一人ずつ逃げました。
次に、地震のシュミレーションをしました。
地震があった時、机の下に入って、脚を持ちました。
本当は、1分でしたが、自分の気持ちは5分ぐらいでした。
とても怖かったです。
最後、東日本大震災についての映画を見ました。
地震の後、色々な津波とえきかげんしょうと火事がありました。
たくさんの人がなくなりました。
その時、電車がとまって、東京は混みました。
たくさん人が家に帰りません。道はじゅうたいしました。
その後、しょうかきのつかいかたをならいました。三つ大切ルールがあります。
『ピン、ホース、レバー』の順番が大切です。また、火事の時、火事だとさげびます。
そうすると、みんな火事だとわかります。大切なことをたくさん習いました。
私たちは経験がありませんから、その体験はとても役にたちました。
皆さんも是非いって見てください。

(ハク/中国, アーマド/クウェート, エスラ/トルコ, スチ/インドネシア, アリ/パキスタン)

